

・幼児教育・保育の無償化に関わる陳情

【陳情理由】

令和元年10月より施行された幼児教育・保育の保育料無償化に伴い、大磯町で唯一の認可外保育施設である私塾まきばは、幼児教育・保育の無償化の対象とそうでない家庭が混在している状況にあります。国の方針により、認可外保育施設では、無償化の対象（但し上限額あり）となるためには「保育の必要性」が求められていることは理解しております。

しかしながら、施政方針で「大磯町で暮らす誰もが安全・安心で生き生きと暮せる町づくり」が掲げられている中、ほんの数人の子もだけが対象外となり、取り残されてしまったことが残念でなりません。

幼児教育・保育の無償化は親の経済的な負担軽減による少子化対策であると同時に、「人格形成の基礎を培う幼児教育の重要性」も国の方針とされており、その目的を達成するのであれば、保育の必要性の有無に関わらず全ての子どもが対象となるべきだと私たちは考えます。

また、この無償化の財源には昨年10月より実施された消費税増収分が充当されていることから、納税者として同様の権利を得ないことは不公平感が否めません。

幼児教育・保育の無償化は国際的潮流ではありますが、私たちが調べる限りにおいて、2020年8月19日現在、認可外保育施設での無償化は神奈川県下でも実施している自治体はありません。このような状況下において、大磯町で独自に認可外保育施設の無償化を実現して頂けたら、子育て世代も安心して暮らせる町を実感でき、「子育てで選ばれる町」を広く知ってもらう大きな一歩になるのではないかと考えます。

私たちはその実現へ向けて町の大きな前進を強く望み、議員の皆様により下記の通り陳情致します。

【陳情事項】

1. 認可外保育施設に通う全ての子どもに対しても、等しく幼児教育・保育の無償化を認めて頂きたい。

令和2年8月20日

大磯町議会議長
高橋 英俊 様

住所 神奈川県中郡大磯町大磯 140-18
氏名 私塾まきば保護者有志
代表 古部 聡美
電話 090-9230-6063

